

2022年 12月 1日

ポリエステルケミカルリサイクル技術のライセンスを目的とした  
合併事業会社（株式会社 RePEaT）の設立について

帝人株式会社  
日揮ホールディングス株式会社  
伊藤忠商事株式会社

帝人株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長執行役員 CEO：内川 哲茂・以下帝人）、日揮ホールディングス株式会社（本社：横浜市西区、代表取締役会長 CEO：佐藤 雅之・以下日揮 HD）、伊藤忠商事株式会社（本社：東京都港区、社長 COO：石井 敬太・以下伊藤忠商事）は、ポリエステル製品をケミカルリサイクルする技術のライセンスを目的とした合併事業会社「株式会社 RePEaT（リピート）」（以下 RePEaT）を設立することとして合併契約を締結しました。

近年、温室効果ガスによる気候変動が地球規模の課題となるなど、サステナビリティに対する意識が大きく変化しています。中でも繊維産業においては、製造工程における CO<sub>2</sub> の排出や、衣料品の大量廃棄が問題視されており、サプライチェーンを通じた環境負荷の低減や、資源循環の仕組み（エコシステム）の確立が求められています。

使用済みの繊維製品の利用は、熱利用する「サーマルリカバリー」や、別の製品原料とする「マテリアルリサイクル」といった方法が一般的ですが、「ケミカルリサイクル」は、繊維製品を再び繊維原料へ化学分解することにより、繊維 to 繊維のリサイクルができる画期的な方法です。

本事業のケミカルリサイクル技術は DMT（Dimethyl Terephthalate）法(\*)と呼ばれ、ポリエステル（PET）をモノマーに分解・変換してから再重合し、再生 PET を製造する技術です。DMT 法は、そのプロセスの中で、着色されたポリエステル繊維から染料や不純物を除去することができるため、石油由来の PET と変わらない品質の再生 PET の製造が可能です。また、帝人はポリエステル製品を対象とした本ケミカルリサイクル技術の商業運転実績を有しています。

(\*) DMT 法：テレフタル酸ジメチルとエチレングリコールを使用したエステル交換反応により  
ポリエステルを重合する方法

DMT 法の実績やノウハウを有する帝人、総合エンジニアリング事業において豊富なプラント建設実績と知見を持つ日揮 HD、繊維産業において国内外に幅広いネットワークを持つ伊藤忠商事の 3 社は、2021 年 4 月に共同協議書を締結して以来、本技術をグローバルにライセンスする事業の可能性を模索してきました。

このたび、本ライセンス技術の需要が十分に見込まれたことから、3 社合併の事業会社として株式会社 RePEaT の設立を決定したものです。

RePEaT は帝人の DMT 法をベースに、帝人と日揮 HD が共同で効率化・パッケージ化したリサイクル技術をライセンスします。これにより、ポリエステル製品のケミカルリサイクル事業へ参入する国内外の事業者をサポートします。

また、RePEaT は、本技術のライセンス提供に加えて、リサイクル原料となる使用済みポリエステル繊維製品の回収を含めたエコシステム構築のコンサルティング事業を通じ、ポリエステル製品のリサイクルを推進することにより、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

#### 【株式会社 RePEaT の概要】

名 称	株式会社 RePEaT (レポート)
業 務 内 容	<ul style="list-style-type: none"><li>● ポリエステル製品を原料としたケミカルリサイクル技術の国内外へのライセンス事業</li><li>● 上記に関連する技術・情報の調査、設計、技術指導、及びコンサルティング業務</li></ul>
所 在 地	東京都千代田区霞が関 3 丁目 2 番 1 号 霞が関コモンゲート西館
設立時期 (予定)	2022 年 12 月
資 本 金	1 億円 (+資本準備金 1 億円)
出資比率	帝人 : 45%、日揮ホールディングス : 45%、伊藤忠商事 : 10%

以 上

<本件に関するお問合せ先>

帝人株式会社

広報・IR 部

(TEL:03-3506-4055)

日揮ホールディングス株式会社

グループ経営企画・推進部 コーポレートコミュニケーショングループ

(担当 : 山上 晃弘/伊達 雅之/沖井 優行 TEL:045-682-8026)

伊藤忠商事株式会社

広報部報道・企画制作室

(担当:降矢 安那 TEL : 03-3497-7292)